

夢の郷つつしん

発行2018年 3月 通巻第41号 発行責任者:日野 昭義

〒514-0818 津市城山1丁目8番16号

Tel 059-238-0303 Fax 059-238-0304

<http://yumenosato.net> mail:yumenosato@aqua.ocn.ne.jp

基本理念:夢の郷は、障害者が安心して地域で暮らせる生活支援を行います。

- ・人権を守り主体性の尊重に努めます。
- ・地域で暮らすための環境整備に努めます。
- ・安心と安全の保障に努めます。

「津マルシェ」に出展しています!

クローバーハウス（就労継続支援B型事業所）は、津市役所1階ロビーで毎週木曜日午前11時から12時30分まで開催している「津マルシェ」に出展しています。

津マルシェは市民の皆様「働く障がい者への理解を広めること」を目的として、2016年から実施されているものです。

「マルシェ」とは、フランス語で「市場」を意味しています。

このマルシェには市内の7福祉施設や団体が参加しており、パンやサンドイッチ、クッキーなどの食品から組み紐や手作りマグネットなどの工芸品を中心に自慢の商品を販売しています。

クローバーハウスでは利用者様と職員がペアとなって販売へ出向き、焼きたての食パンや菓子パン、クッキー等を販売しています。

「この前買ったレーズン食パンはおいしかった。今日はどんなパンがあるのかな。楽しみに来たよ」と、常連様から嬉しいお声かけを頂きます。

販売に携わる利用者様は「今度はどんな商品が喜ばれるかな?」と、常連様の好みまで把握できるようになり、接客や販売を楽しみながら自信を深める機会となっています。

これからも働く障がい者への理解を広めるために、参加施設の方々と力を合わせて継続していきたいと思っています。

ピアサポーターって何？

同じ症状や悩みを持ち、同じ立場にある仲間を英語で「peer（ピア）」と言います。

ピア同士で体験を語り合うことで、感情を共有し支援しあう取り組みをピアサポートと言います。

ピアサポートは、お互いに平等な立場で話を聞きあい、地域での自立生活を実現するための支援や取り組みを指します。

誰でもピアサポートは出来ますが、その中でも研修を受け、専門的な知識を得た人を「ピアサポーター」と呼びます。

夢の郷には現在2名のピアサポーターが在籍しています。

ピアサポーターとして期待される役割の一つに、長期入院患者さんの退院や社会復帰を促進する活動があります。病院へ赴き、自身の経験や地域での暮らしや日中活動について語り、患者さんの悩みや退院後の生活の相談に乗ることもあります。

ピアサポーターの地域生活の体験談を聞いたことで次のステップに興味を持ち、実際に退院へ繋がった方もいらっしゃいます。

このような実例は、ピアサポーターの方にとっても大きな成功体験であり自信や励みとなります。

ピアサポーター活動は精神障がい分野に限らず、アルコールや薬物中毒の自助グループ、癌患者やその家族、教育現場など様々な分野に広がっており、多様性を認め豊かで住みやすい社会づくりの一環にもなっています。



いすず工房 お店紹介

喫茶待夢

平日:9時~13時開店

三重県立こころの医療センター内売店の隣にある喫茶店です。
利用者様が接客や清掃、ランチの受け付け、お会計、
店内清掃などに取り組んでいます。
お客様と接することで労働への実感がわき、
自信を持つきっかけになっています。
こころの医療センター関係者様はもちろん、
外来の方や近隣にお住いの方にもご利用頂いています。
おすすめメニューは手作りの日替わりランチです。



和み部屋

月・水曜日:10時~13時開店

待夢の隣に位置し、地域の方との交流ができる憩いの
場所です。利用者様と夢の郷職員が接客をし、お手頃価
格のフランクフルト、あげたこ焼きを始め、焼きたての
パンを販売しています。
また、いすず生活介護事業所で製作した「一貫張」も
販売しています。
この一貫張りは半紙と柿渋を塗り重ねて製作するため、
少数生産になります。
皆さまに使っていただくことを楽しみに製作しています。



皆さまのお越しをお待ちしております！

夢まつり2018へのご来場 ありがとうございました！



今年で18回目となる「夢まつり2018」は3月2日（金）の午前10時から午後2時まで開催しました。良い天候に恵まれ沢山の方にご来場頂きました。

各事業所からはパンやうどん等、日頃製造している自慢の品を販売し、ご好評いただきありがとうございました。

今年は「折り紙の小物入れ」や「一貫張りの籠」を新たに製作・販売しました。利用者様が丹精込めて製作した作品をご来場者様にご覧いただき、意欲と励みになりました。

午後1時からメインイベント「ゆめの音楽会」を開催しました。

音楽会に向け利用者様から演奏曲のリクエストを募った結果、「春よ、来い」、「365歩のテーマ」、「いい日旅立ち」、「上を向いて歩こう」など慣れ親しんだ曲が集まりました。

ゲストに大谷直加先生をお招きし、素晴らしいピアノの生演奏と歌の力で大合唱することができました。会場全体が大いに盛り上がり、あっという間の40分となりました。歌の持つ力を改めて実感し、合唱による一体感に会場が包まれました。大谷先生、ありがとうございました。



編集後記

暖かな春を見かける季節となりました。
体調に気を付け、豊かな季節をお迎えください。

佐野、林、森山、清水、河戸

